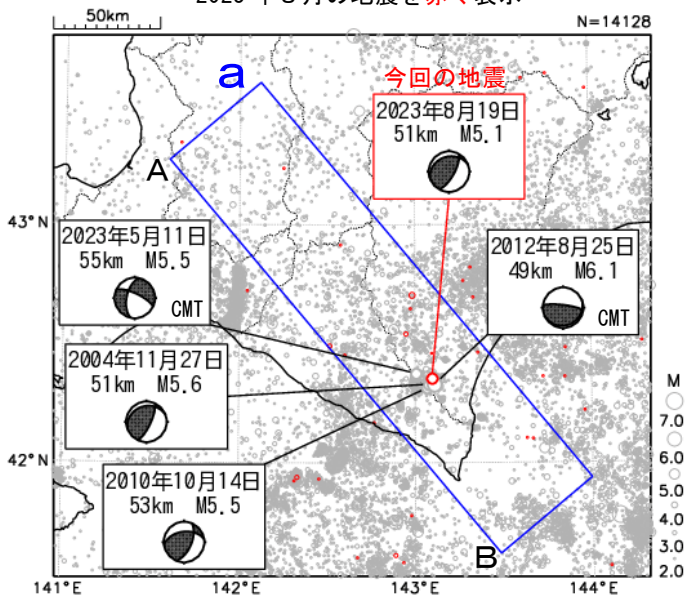


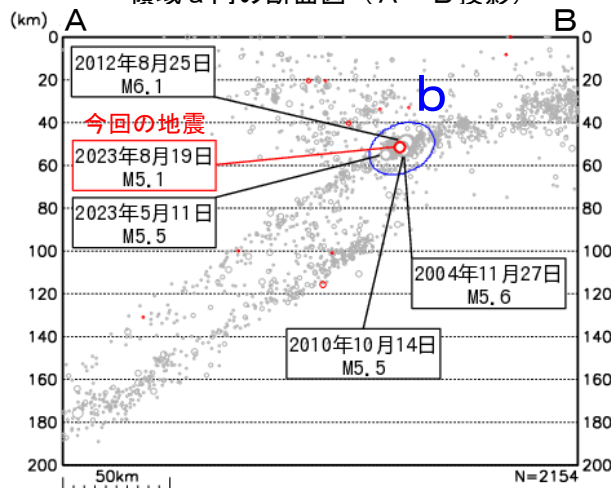
8月19日 十勝地方南部の地震

震央分布図

(2001年10月1日～2023年8月31日、
深さ0～200km、 $M \geq 2.0$)
2023年8月の地震を赤く表示

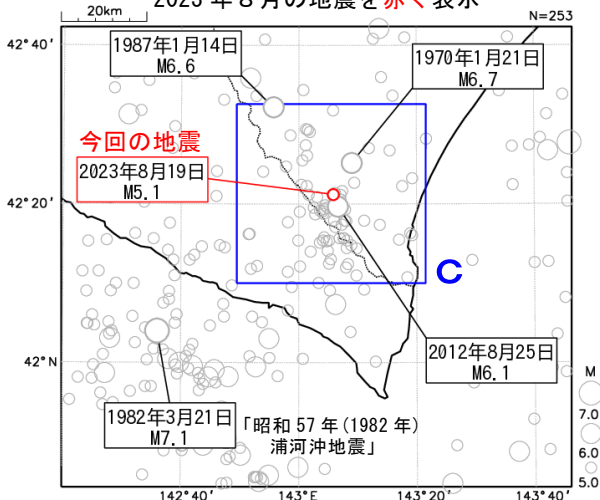


領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図

(1919年1月1日～2023年8月31日、
深さ0～200km、 $M \geq 5.0$)
2023年8月の地震を赤く表示

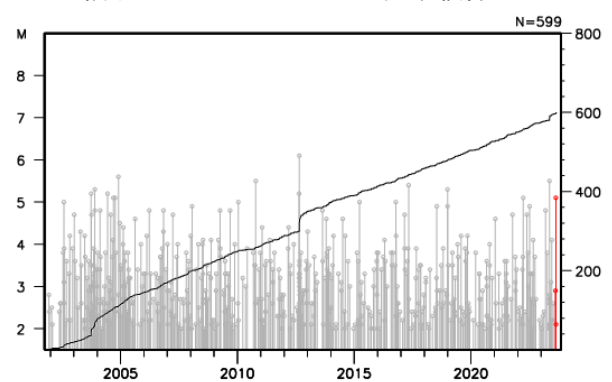


2023年8月19日03時33分に十勝地方南部の深さ51kmで $M 5.1$ の地震(最大震度3)が発生した。この地震の発震機構は北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、 $M 5.0$ 以上の地震がしばしば発生しており、2012年8月25日には $M 6.1$ の地震(最大震度5弱)が発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、 $M 6.0$ 以上の地震が3回発生しており、1970年1月21日の $M 6.7$ の地震(最大震度5)では、負傷者32人、住家全壊2棟などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図

